

1. 会社概要（基本情報）

会社名	UBPインベストメンツ株式会社	
所在地	住所	〒105-6490 東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー14階
	電話	03-5220-2111
	H P アドレス	https://www.ubpinvestments.com/
代表者	代表取締役社長 兼 業務本部長 中山 三貴 代表取締役社長 兼 チーフ コンプライアンス オフィサー 田地川 由佳	
金融商品取引業登録番号	関東財務局長(金商)第192号	
登録年月日	平成19年9月30日	
協会会員番号	A098	
業務開始年月	平成19年2月	
資本金	2.75 億円	
受付窓口	営業本部	
電話	03-5220-2111	
E-mail アドレス	ubpsalestokyo@ubpinvestments.com	

2. 運用の特色（投資哲学、運用スタイル等）

弊社は、スイスのジュネーブに本社を置く資産運用専門銀行であるユニオン・バンケール・プリヴェ・ユービーピー・エス・エー（以下、「UBP」）の100%子会社です。

UBPは、1970年代よりヘッジファンドの運用を開始し、1986年にファンド・オブ・ファンズを設立する等、ヘッジファンド業界における不動の地位を築いてきました。現在も世界中の資産クラスを調査・分析し、収益機会のチャンスを機動的に捉え、投資家の皆様に革新性の高い運用商品をご提供できるよう日々研鑽しています。

日本法人である弊社は、日本国内の機関投資家等を対象に、UBPが持つ高度な専門性を持った運用分析能力、確固たる投資哲学、運用ノウハウ、ヘッジファンドで構成されたファンド・オブ・ファンズ等、オルタナティブ投資に関する運用サービスを提供することを主な目的として、2005年10月に設立されました。

昨今の地政学リスク・政治の分断、またそれらに伴う経済環境の変化に伴い投資家のニーズも多様化する中、現在弊社は伝統的資産、及びオルタナティブ資産も含め、以下の幅広い運用戦略を様々なスキームを通してご提供しております。今後も高い不透明感と変動が予想される市場環境が継続する中、①投資家ニーズに基づいた戦略提案を行う営業部門、②内部運用に拘らずベストな資産クラスを選択し、ベストな運用者を目利きする運用部門、③税制面等を含めて投資家ニーズに応じた具体的なスキームを組成する業務部門、④各種規制に照らし合わせた戦略内容の投資家への適合性、KYC（Know Your Client）等の審査、運用ガイドライン等の定期的なモニタリングを行うコンプライアンス部門を有し、ローカルに根ざしたグローバルなソリューション・プロバイダーを目指します。

●UBPのグローバル拠点数・拠点設置場所
25拠点（2024年12月時点）



●UBP インベストメンツ株式会社：従業員数 29人

伝統的資産	運用会社
●株式	
スイス株式戦略	UBP（スイス）
アジア株式	Jupiter Investment(英国)
日本株式 （パリエー投資）	Dalton Investments（米国）
日本株式 （ガバナンスLong/Short）	UBP（日本）
グローバルREIT戦略	TCW（米国）
日本株式 （グロース投資）	UBP（日本）
トルコ株式	UBP（スイス）
●債券	
デンマーク・モゲージ債券	SEB（デンマーク）
	Danske（デンマーク）
	NYKREDIT（デンマーク）
インフレ連動国債	Danske（デンマーク）
グローバル金利変動債券	UBP（スイス）
グローバルHY債券戦略	UBP（スイス）
新興国投資適格社債	UBP（スイス）
トルコ株式リテラMMF	AK銀行（トルコ）
●バランス	
マルチ・アセット戦略	UBP（スイス）
オルタナティブ資産	運用会社
●不動産	
米国政府不動産戦略	BOYD WATTERSON（米国）
●ローン	
グローバル消費全ローン	Fasanara（英国）

3. 投資に関する意思決定プロセス

弊社では、市況環境をレビューし、弊社がリーガル上インベストメントマネジャーになっているファンドや口座に関して、投資方針に変更点はなかったか、投資ガイドラインに抵触していなかったか、パフォーマンスはどうであったか等を常時モニタリングし、毎月投資委員会に報告を行っています。また、年に一度、運用の再委託先のデューデリジェンスを行い、投資委員会に結果を報告・承認します。また、上記業務を遂行するに際し、UBPのグローバルな調査体制を最大限活用します。

< 弊社の会議体 >

- ・ 投資委員会

受託資産の運用及び運用リスク管理を適切に行うための業務執行機関です。

- ・ ガバナンス委員会

日本株式ガバナンスロングショート戦略に関する牽制機関です。

- ・ Product Platform Committee Japan (PPCJ)

お客様の知識、経験、財産の状況、投資目的やリスク管理判断能力等に応じた取引内容や取引条件に留意し、顧客属性等に則した適正な投資勧誘の履行を行うための業務執行機関です。

- ・ コンプライアンス・リスク会議

コンプライアンス体制の態勢整備を行うための整備機関であり、苦情等へ対応を統括します。

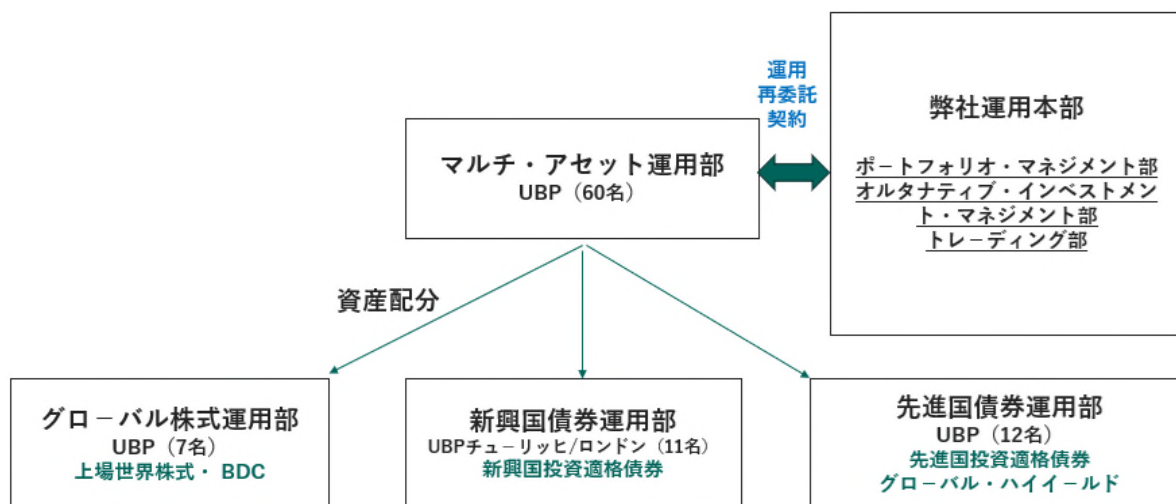
- ・ 内部監査責任者

内部監査責任者は、代表取締役社長の命を受け、監査を統轄します。

4. 運用体制

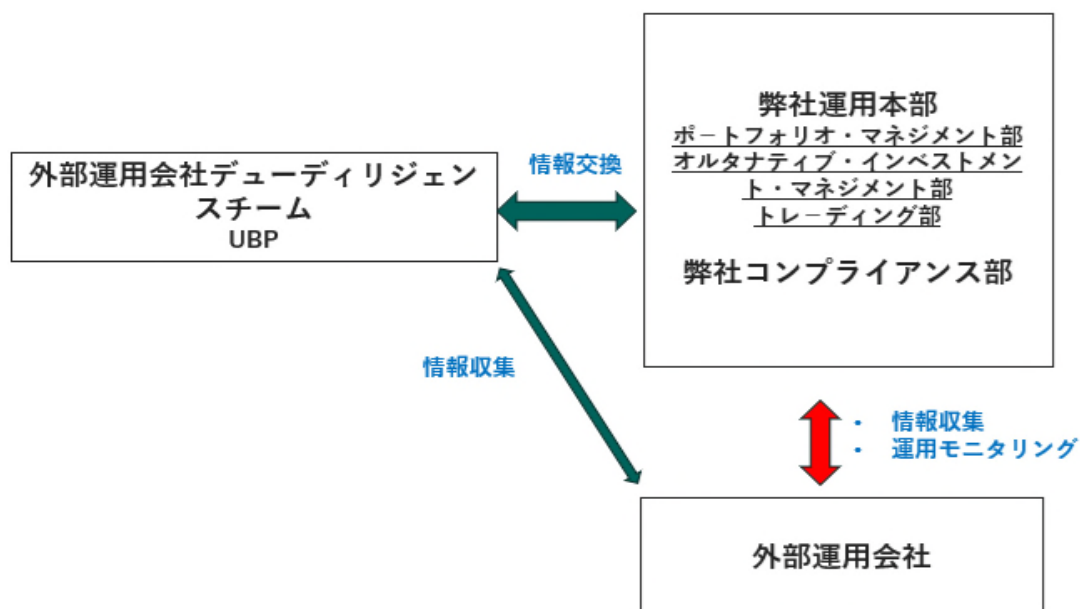
● マルチ・アセット運用戦略

当該戦略に関しては、以下のUBPの各投資対象の運用チームが担当しており、弊社と投資家の投資一任契約に基づき、UBPのマルチアセット運用チームによる資産配分決定に基づき、各投資対象運用チームによるポートフォリオ構築が行われます。また、ポートフォリオのモニタリングについては、UBPのリスク管理部門より定期的なモニタリング情報を入手し、弊社にてモニタリングを行っています。



● 外部マネージャー戦略

外部運用会社に関しては、現地運用会社の運用チーム/リスク管理部門より、日次ベースで、①ポートフォリオの情報、②ガイドラインの遵守状況等の情報を入手し、運用戦略のモニタリングを行っています。



5. 運用金額

弊社の2025年9月末時点の受託残高（情報提供契約を含む）は6,450億円です。

6. 運用実績

以下が弊社で提供している主要戦略の運用実績です。（2025年9月末時点、運用報酬等控除後）

戦略	運用会社	運用開始年月	2025/9月 リターン	過去3か月	2025年初来	2024年	運用開始以 来年率
スイス株式戦略	UBP（スイス）	2011年7月	-0.59%	2.49%	11.52%	11.57%	13.31%
アジア株式	Jupiter Investment(英国)	2025年9月	5.25%	5.52%	5.52%	-	96.65%
日本株式 （バリュー投資）	Dalton Investments（米国）	2024年12月	2.32%	9.33%	21.75%	-	29.73%
日本株式 （ガバナンスLong/Short）（USD）	UBP（スイス）	2020年7月	0.74%	2.13%	2.07%	1.88%	5.19%
グローバルREIT戦略	TCW（米国）	2013年1月	1.21%	6.37%	9.31%	8.73%	5.34%
日本株式 （グロース投資）	UBP（日本）	2013年2月	0.27%	7.78%	19.80%	6.46%	13.97%
インフレ運動国債	Danske（デンマーク）	2018年8月	0.49%	0.50%	0.96%	-4.96%	0.41%
グローバル金利変動債券	UBP（スイス）	2014年4月	1.94%	4.33%	1.69%	16.40%	4.76%
グローバルHY債券戦略	UBP（スイス）	2025年3月	1.13%	1.49%	5.43%	-	7.24%
新興国投資適格社債	UBP（スイス）	2018年1月	1.19%	3.03%	4.92%	-0.64%	-0.27%
マルチ・アセット戦略	UBP（スイス）	2014年4月	0.62%	4.19%	4.36%	-0.60%	3.73%
グローバル消費者ローン（USD）	Fasanara（英国）	2023年7月	0.37%	1.38%	5.97%	9.64%	8.75%

7. アピールポイント

弊社の強みは、UBPのプライベートバンクの100%子会社として、世界の富裕層、及び機関投資家に提供しているユニークな運用戦略を日本の各種規制の下で、各投資家の税制面を考慮した投資スキームにて、ご提供するところにあります。今後の不安定な世界的な政治・経済情勢の元で、新たな投資機会を追求し続ける事で、その時代に応じた運用戦略の提案を行って参ります。